

高等学校の「教科に関する専門的事項に関する科目」

＜表 26＞

免許教科	科 目	免許教科	科 目
国 語	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。） 国文学（国文学史を含む。） 漢文学	保 健	「生理学、栄養学、微生物学、解剖学」 衛生学・公衆衛生学 学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）
地理歴史	日本史 外国史 人文地理学・自然地理学 地誌	看 護	「生理学、生化学、病理学、微生物学、薬理学」 看護学（成人看護学、老年看護学及び母子看護学を含む。） 看護実習
公 民	「法律学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」 「社会学、経済学（国際経済を含む。）」 「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	家 庭	家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学を含む。） 被服学（被服実習を含む。） 食物学（栄養学、食品学及び調理実習を含む。） 住居学 保育学
数 学	代数学 幾何学 解析学 「確率論、統計学」 コンピュータ	情 報	情報社会（職業に関する内容を含む）・情報倫理 コンピュータ・情報処理 情報システム 情報通信ネットワーク マルチメディア表現・マルチメディア技術
理 科	物理学 化学 生物学 地学 「物理学実験、化学実験、生物学実験、地学実験」	農 業	農業の関係科目 職業指導
音 楽	ソルフェージュ 声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。） 器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。） 指揮法 音楽理論・作曲法（編曲法を含む。） 音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）	工 業	工業の関係科目 職業指導
		商 業	商業の関係科目 職業指導
		水 産	水産の関係科目 職業指導
美 術	絵画（映像メディア表現を含む。） 彫刻 デザイン（映像メディア表現を含む。） 美術理論・美術史（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）	福 祉	社会福祉学（職業指導を含む。） 高齢者福祉・児童福祉・障害者福祉 社会福祉援助技術 介護理論・介護技術 社会福祉総合実習（社会福祉援助実習及び社会福祉施設等における介護実習を含む。） 人体構造に関する理解・日常生活行動に関する理解 加齢に関する理解・障害に関する理解
工 芸	図法・製図 デザイン 工芸制作（プロダクト制作を含む。） 工芸理論・デザイン理論・美術史（鑑賞並びに日本の伝統工芸及びアジアの工芸を含む。）	商 船	商船の関係科目 職業指導
書 道	書道（書写を含む。） 書道史 「書論、鑑賞」 「国文学、漢文学」	職業指導	職業指導 職業指導の技術 職業指導の運営管理
保健体育	体育実技 「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。） 生理学（運動生理学を含む。） 衛生学・公衆衛生学 学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	英 語	英語学 英語文学 英語コミュニケーション 異文化理解
		宗 教	宗教学 宗教史 「教理学、哲学」

(注)

- 1 取得しようとする教科の「教科に関する専門的事項に関する科目」について、すべて修得してください。
- 2 「教科に関する専門的事項に関する科目」の各科目には、一般的包括的な内容を含み単位を修得してください。
- 3 英語以外の外国語の教科については、それぞれ英語の例により「教科に関する専門的事項に関する科目」を修得してください。
- 4 「 」書きの科目は、いずれか1以上の事項にわたって修得してください。
- 5 “・”で結ばれた科目は、必ず両方の内容を含んだ科目を修得するか、別々の科目を修得してください。
- 6 (・・・を含む。)内に書かれている内容は、すべて修得してください。